

講義名	対)卒業研究		
講義コード	44410	授業形態	演習
担当教員	村尾 俊一		
開講期・曜日・時限	通年 木曜日 4時限		
備考			

ゼミ
村尾ゼミ
学部
商学部
学科

演習名
広告・マーケティングコミュニケーション論

概要説明

広告・PR(広報)の基礎となる、マーケティングコミュニケーション論のゼミです。世界や日本のウェブ・SNSを含む事例を使い、課題と発表により、プランニングサイクルという方法論を基に、自ら企画を立てる方法を学びます。4年生は、自らのテーマに沿った研究をすすめ、前期と後期に各自一度ずつプレゼンテーションをしてもらいます。その結果を卒業論文にまとめます。

学位

教員よりの要望

毎回議論と理解を深めていくので、出席は重要です。また議論には積極的に参加してください。人前で発表するという機会を自らの成長にぜひつなげてください。

教員英字氏名
MURAO SHUNICHI
研究室
304研究室
最終学歴
横浜国立大学大学院経営学研究科修了
主な研究活動・社会活動・研究業績

日本広告学会 広報・学術交流委員会委員
「広告クリエイティビティの特徴と現在の変化」『広告科学』62集(2016)
「アカウントプランニングの起源を探る(上中下)」『日経広告研究所報』288・289・290号(2017)
The United States and Japan:Comparative Study on Creativity and the Effect of Account Planning ICORIA 2018(ヨーロッパ広告学会)

主な卒業論文のタイトル

「日本の経営の研究」(横浜国立大学大学院経営学研究科)(1979)

趣味・特技

美術鑑賞、旅行、スポーツ観戦(サッカー、ゴルフ)、ゴルフ

所属

商学部 マーケティング学科

所属学会

ヨーロッパ広告学会
アメリカ広告学会
日本消費行動研究学会
日本広告学会

専門分野

広告研究
創造性(クリエイティビティ)研究
アカウントプランニング(戦略プランニング)研究
マーケティングコミュニケーション研究

選考方法

申請者に面接

担当科目

マーケティング論、マーケティングコミュニケーション論、広告論、デザイン論、流通科学入門、流通概論。

備考

評価方法

出席、熱心さ、課題への取り組み、チャレンジする態度。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり。世界一のマーケティングコミュニケーション企業WPPの中核企業J.ウォルター・トンプソン(現ワンダーマン・トンプソン)で30年以上、外資系クライアントに対して、営業部門と、クリエイティブ部門の実務経験があります。広告、広報、戦略、クリエイティブ、イベント、プロモーションなどを実施していました。